

令和6年3月19日

株式会社アキバホームの「SDGs宣言」策定支援について ～「とくぎんSDGsサポート」～

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行は、SDGsの達成に取り組んでいるお客さまをご支援するため、「とくぎんSDGsサポート」^(注)を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて、株式会社アキバホーム（大阪府枚方市、代表取締役：奥村 恭史）がSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心は高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出に繋がることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行では、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するとともに、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

記

1. 企業概要

企 業 名	株式会社アキバホーム
所 在 地	大阪府枚方市東船橋1丁目84-2
代 表 者	代表取締役 奥村 恭史
業 種	不動産取引業

※SDGs宣言の詳細については別紙をご参照ください。

(注)とくぎんSDGsサポートについて

とくぎんSDGsサポートは、チェックシートに回答いただくことで、お客さまのSDGsへの取り組み状況を客観的に診断し、当行がお客さま独自の「SDGs宣言」策定をサポートする法人さま向けのサービスです。

以 上

(ご参考) 当行のSDGsへの取組状況については、ホームページで公開しております。

(<https://www.tokugin.co.jp/about/region/sdgs.html>)





株式会社アキバホーム

SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を行ってまいります。

2024年3月19日

株式会社アキバホーム
代表取締役 奥村 恭史

SDGsの達成に向けた取組

◆ 空き家の再活用・新たな価値の提供

枚方市、京都府南部（八幡市・京田辺市・城陽市）を中心に、空き家を再活用することで、住み続けられるまちづくりに貢献いたします。



【主な取組】

- ・空き家を取得し、リフォーム等を通じた再活用の促進
- ・既存の空き家を解体せずに活用し、景観の維持への貢献

◆ 地域貢献

アパート、戸建、駐車場をお持ちのお客さまに、賃貸管理業務・売買・ローン返済コンサルティングを通じたサポートを行うことで地域の発展に貢献いたします。



【主な取組】

- ・入居者募集や管理業務を通じた、地域不動産の有効活用
- ・相続物件の売買により、地域のお客さまの住宅供給に貢献
- ・ローン返済に苦しむお客さまへの相談対応

◆ 環境への配慮

リフォームの際に、資材廃棄物の削減に努め、積極的なリサイクルを推進いたします。



【主な取組】

- ・リフォーム時の既存資材再活用によるリサイクル推進
- ・環境に配慮した資材の選定

◆ 働き甲斐のある職場環境の整備

社内教育制度を充実させ、従業員の自己成長につながる職場づくりに努めます。



【主な取組】

- ・宅地建物取引士の他、一級土木施工管理技士の資格取得推進
- ・資格学校への通学支援、社内補助金制度の制定

SDGsとは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。「誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です(2015年9月に国連で採択)。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています

